【実践事例９】　　1-18「言語活動」 ニュース　No.289

バイオリン演奏を通して「聞く力、感じる力、表現する力」を高める

～　今回のテーマ：「遠くにいる人をおもう曲」…演奏曲６曲　～

言語　コミュニケーション　音楽　キャリア　総合

- 実施日　　令和２年１０月１１日（日）
- 実施校　　寺島中学校　１年（１３５名選択）
- 講　師　　バイオリニスト　久米　晶子氏
- 内　容　　① バイオリン生演奏を鑑賞する。
  ② 演奏から感じたこと・発見したことを言語化し発表する。
  （紙に文章で書く⇒2人組となり互いに感想を伝える⇒ 全員の前で発表する）
  ③ ２曲演奏を聴き、それぞれの特徴の違いを味わう。
  ④ どのようにその曲が誕生したのか、作曲者、時代背景などについて学ぶ。
  ⑤ 寺島中学校の開校記念をお祝いして、重厚感、歓喜、躍動感、輝き、突き抜けるエネルギーにあふれた曲を演奏

【生徒の感想文から】

- 私はピアノを習っていて、小さいころに一度だけひいたことがありました。でも変な音でした。今回の授業でもっとバイオリンに興味を持てたので今度弾いてみたいと思います。手を動かしたり、体で表現することは大切で、思いが届くと知れたので今後の演奏に生かそうと思いました。
- バイオリンの仕組みなどは知らなかったので勉強になりました。魂柱という名前も知りませんでしたし、その様なものがあることも知りませんでした。演奏もとても素晴らしく、どの曲も風景などをイメージできて、本日の授業でバイオリンにとても興味がわきました。
- 曲を聞いて色々な想像がつきました。中でも最後の曲は、この季節にぴったりの音でした。
- バイオリンってとても高い音が出て、音色がすごくきれいだなと思ました。お話もとても分かりやすくとても面白かったです。
- あまりバイオリンに興味がなかったのですが、聞いていると少しずつ興味が湧いてきて、最後の曲を演奏していただいてる時には、頭の中で曲のイメージが浮かび、音楽は気持ちなどを伝える事ができてすごいと思いました。
- 演奏して下さった曲を聞いて、中にはイメージがよく似ている曲がありましたが、深く考えていくと違ってくるところが出てきたという発見などがありました。今回の授業で学んだことを、音楽で曲を聞く授業などで思い出し、色んな見方で考えていき、将来にもそのことを生かしていきたいと思います。
- 私は、バイオリンは手とささえている肩とあごだけで演奏していると思っていましたが、間近で見ると足やひざもたくさん使っていて、全身で演奏している感じで、なんというか、イメージが変わりました。とっても楽しかったです。